

2

22

動労総連合 出向無効裁判

動労総連合・出向無効確認訴訟 第3回控訴審

日時：2019年2月22日（金）11時～

場所：東京高裁825号法廷

集合：10時15分 東京高裁前



2月22日、動労総連合・出向命令無効確認訴訟の第3回控訴審が行われます。

早期結審策動を打ち破ろう

昨年5月11日、裁判長は「エルダー本
体配置」提案に関する証人尋問を拒否し、
「次回で結審する」と宣言しました。動
労総連合はただちに忌避を申し立てまし
たが、不当にも却下されました。今回
の裁判は、再開後第1回の裁判です。

裁判長は明らかに早期結審を狙ってい
ます。しかし、裁判で調べるべき問題は

残されて
います。

外注化
の矛盾は
噴出して
います。

勝田車

両セン
ターでは

M T S プ

ロパー社

員が見習

中、無線

による合

図が聞こ

えなくなつたにもかかわらず運転を継続
し、「止まれ」の合図が聞こえず、後方
車両に衝突する事故が起きました。

外注化先の子会社が、安全を守る上で
重大かつ基本的なことさえ教育訓練を行
うことができない会社だということが
はつきりと示されています。

教育訓練もまともに行えない会社に外
注化していいはずがありません。裁判で
も職場の実態を明らかにするべきです。

別会社化攻撃阻止の闘い

この間、動労総連合は外注化反対を掲
げ、職場闘争と一体で裁判闘争を闘いぬ
いてきました。その闘いは、J Rの外注
化攻撃への大きな歯止めになつてしまし
た。駅業務などでは完全別会社化攻撃が
進んでいます。検修部門の外注化は決
定的に遅れています。

裁判結審はさらなる外注化・完全別会
社化攻撃の開始に繋がります。その攻撃
と真正面から対決する動労総連合ととも
に、外注化粉碎まで闘おう。裁判闘争に
大結集し、J R・裁判所を追い詰めよう。

動労千葉を支援する会

<http://www.geocities.jp/dorosien28/>

dc-info@deluxe.ocn.ne.jp